

濱崎先生追悼文

私は諸先輩方と比べると濱崎先生と過ごした時間は長くありません。

日曜日の稽古の先生。

第一印象は、体は小さいのに全然崩れない、、、

飄々としていても躍動的で、ズバッと入られて芯を捉えられてしまう。

特に入り身投げの稽古の際は気持ちよく投げて頂きました。

新型コロナウイルスが流行る前だったか、濱崎先生が「もう一回大きな病気したら、もう稽古できなくなるな」とおっしゃっていたのが記憶に残っています。

いつかそうなる自分の姿をイメージされていたのでしょうか。

数十年と使ってきましたご自分の体だから、いい時・悪い時がわかるのかもしれません。

色々な工夫を体現してきたお体だったのだと思います。

自らの心身の状態をしっかりとグリップすることの重要性を改めて感じます。

私も数十年後動けなくなる日が来る?のかもしれないで、今はできることを思いつく限りやっていきたいと思います。

濱崎先生は道着を着て天に召された、と中尾先生に伺いました。

またいつかお会いできそうな気がしますね。

今は濱崎先生のご冥福をお祈りします。

ありがとうございました。